

みづる第七十九要目

讀書(水彩畫原色版).....	赤城泰舒
靜物寫生(十七).....	大下藤次郎
風景畫法.....	石川欽一郎
日比谷附近(水彩畫原色版).....	石川欽一郎
偉大なる繪とは何か〔二〕.....	矢代幸雄
丘の上の池(毛筆畫木版).....	丸山晩霞
渡歐紀行〔下〕.....	丸山晩霞
コスチューム(水彩畫原色版).....	相田寅彦
三脚物語〔第十回〕.....	汀鷗
松島の夕暮(水彩畫原色版).....	大下藤次郎
寫生地案内.....	三脚子
日記抄.....	大下藤次郎
寄書其他.....

『みづる』の發行は私の道樂に過ぎない。私は多忙なる一ヶ月のうち、五日間を此雜誌のために費してゐる。編輯上、讀者諸君に出来るだけの満足を與ふべく常に心掛けてはゐるが、時も金も不充分であるから思ふやうにはゆかぬ。水彩畫の發展、趣味の普及、共に主なる目的ではあれど、一面には自分の面白づくてやるのであるから、紙上に多少の我儘もあらうが、それ等は大局に見て戴きたい。(大下藤次郎)